

広報ほんべつ

本別

いいひと いいまち いきいきほんべつ

HONBETSU

Sep 2013.9
No.1019

表紙 第35回子ども七夕まつり
「南保育所の子供たち」



第17回

本別きらめきタウンフェスティバル2013

第17回
本別きらめき
タウン
フェスティバル
2013

08/31 Sat
09/01 Sun
利別川河川敷地特設会場



今年も、
キラメキだ！

本別きらめきタウンフェスティバル実行委員会

共催／本別町・本別町農業協同組合・本別町商工会・本別町観光協会・本別建設業協会・
本別町馬事振興会・本別町自治会連合会・北海道新聞帯広支社・十勝毎日新聞社・
十勝ふるさと市町村圏東北ブロック実行委員会
後援／北海道開発局帯広開発建設部・十勝観光連盟・株式会社明治本別工場・
北海道糖業株式会社本別製糖所
支援／陸上自衛隊第5旅団・本別建設業協会二世会

プログラム

1日目

午前11時00分
うまいもの市・売店コーナー
友好都市小松島市物産市
白糠町物産販売
馬とのふれあい広場
・ウエスタンホース乗馬体験
・ポニー馬車乗車
・ミルキー号馬車乗車(午後1時00分)

午後1時00分
浅草「仲見世」の
実演手焼きせんべい限定 **無料** 配布
ふわふわランド

午後2時00分
ゆるキャラ会場散策

午後3時00分
開会宣言&ミュージシャン黒澤大介ステージ

午後4時00分
HIPHOPダンス

午後5時00分
陸上自衛隊音楽隊演奏

午後6時00分
ゆるキャライベント

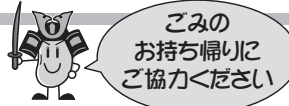
午後7時00分
開会式&花火点火セレモニー

午後7時30分
東十勝花火大会
4,500発の花火が本別の夜空を彩ります
※花火終了後にお楽しみ抽選会があります

午後9時00分
閉会



2日目



午前10時00分
うまいもの市・売店コーナー
友好都市小松島市物産市
白糠町物産販売
ふわふわランド

午前11時00分
熱気球体験試乗(小学生以上1回500円)
馬とのふれあい広場(ポニー馬車乗車)
キャラクターショー 1回目
「獣電戦隊キョウリュウジャー」
十勝KIDS-TOKEI撮影会

午後0時00分
郷土芸能(義経太鼓/駒おどり/本別小唄)

午後1時15分
リボンちゃんステージ

午後2時00分
キャラクターショー 2回目
「獣電戦隊キョウリュウジャー」
十勝KIDS-TOKEI撮影会

午後3時00分
ステージイベント(早喰い大会、クイズなど)
&ミュージシャン黒澤大介ステージ

午後4時45分
バンドLIVEステージ“唐松囃子”

午後6時00分
歌謡ショー
出演者 秋元順子(演歌)
やなわらばー

午後8時30分
閉会



問い合わせ 企画振興課商工観光・元気まち担当 ☎22-2141



国民年金
コトナ

暮らしを支える
3つの基礎年金制度

老後はもちろん、万が一のときに、3つの基礎年金制度があなたをサポートします。

老後の備えに…
老齢基礎年金



国民年金保険料を納めた期間が、免除期間や厚生年金・共済組合の加入期間などを合わせて25年以上ある人が65歳から受けられます。

▼年金額(平成25年度)
年額 78万6500円(満額)

※20歳から60歳までの40年間、保険料を納めた場合の金額です。免除期間や未納期間があるときは減額されます

不測の事態に備えます…

障害基礎年金

国民年金加入中の病気やケガ、あるいは20歳前の病気やケガが原因で障がいのある状態

になった時に、一定の要件を満たすことで支給されます。

▼年金額(平成25年度)
年額 98万3100円(1級)
78万6500円(2級)

※初診日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち保険料納付済み期間(免除期間、学生納付特例期間を含む)が3分の2以上あることが必要です

もしも、夫に先立たれたら…

遺族基礎年金

国民年金加入中に死亡または老齢基礎年金を受ける資格期間を満たした人が死亡したとき、その人によって生計を維持されていた子のある妻、または子に支給されます。 ※子とは、18歳に到達した年度末までの子か、20歳未満の障がいのある子

▼年金額(平成25年度)
年額 101万4400円

(子が1人いる妻の場合)
※基本額78万6500円+子1人の加算額22万7900円

※死亡日の属する月の前々月までの被保険者期間のうち保険料納付済み期間(免除期間、学生納付特例期間を含む)が3分の2以上あることが必要です

その137

詳しくは
住民課戸籍年金担当 ☎22-8128

9月2日(月)
運行スタート

年末年始 および
土・日・祝日は運休

太陽の丘循環バスの 運行時刻とルートが変更になります

町国保病院の移転に伴い、平成12年4月から市街地区と町国保病院間を結ぶ循環バスとして運行している、「太陽の丘循環バス（太陽号）」。

今回は、同バスが運行から13年を経過したことから、通院だけではなく、住民生活の足としてさらなる利便性向上と定着を図るため、運行時刻とルート的大幅な変更を行います。

利用者ニーズに合わせて

町では、これまで一部運行体系の変更や利用者アンケート調査、見直し試験運行を実施するなど、利用者ニーズに合わせた取り組みを進めてきました。今回は、それらを踏まえ、通院バスの機能を保ちつつ、買い物やちょっとしたお出掛けなど、コミュニティバスとしての機能を充実させるため、町民が日常生活において利用しやすい運行時刻とルートに変更します。

どのような用事でも 誰でも利用できます

循環バスは、町国保病院への通院のほか、民間病院への通院、商店街での買い物など、どのような用事でも乗車でき、誰でも利用可能です。



1乗車100円

運賃は1乗車100円です。なお、本別町民で未就学児童や身体障害者手帳、療育手帳等を受けられている人、または、満65歳以上の人は無料となります。ただし、降車時に年齢等の確認できるもの（保険証等）が必要です。
※年齢等確認できるものがない場合は、「無料乗車証明書」を発行します。役場保健福祉課、健康管理センター、町国保病院総合ケアセンター窓口で申請ください

新時刻表・運行ルート

直行コース

停留所番号	停留所名	発着時刻	
		1便	2便
1	町国保病院	10:30	
11	活性化センター	10:35	
10	本別道の駅	10:37	

変更します
○『直行コース』を4便から1便に減便します。
○『近道コース』を1便から2便に増便します。

変更します (全コース共通)

○運行ルートの変更に伴い、停留所が道路を挟んで2か所になるところがあります。停留所の時刻表で事前にお確かめください。

近道コース

停留所番号	停留所名	発着時刻	
		1便	2便
1	町国保病院	16:15	17:00
11	活性化センター	16:20	17:05
10	本別道の駅	16:22	17:07
23	南4多東組資材置場前		
22	開建除雪センター		
21	共栄集会場		
20	みどり公園前		
19	柏木町		
18	ふれあい交流館		
16	東町菅野宅前		
17	東町小田宅前		
15	義経橋		
13	南1丁目		
14	南2丁目		
12	役場北口		
9	山手町遠山宅前		
8	錦町会館前		
7	北地区交流センター前		
6	清流町山根宅前		
4	栄町通り		
5	栄町児童館前		
3	新町公園前		
2	子育て支援センター前		
1	町国保病院		

道の駅からは利用者の降車場所に応じて近道ルートで運行します。町国保病院、活性化センター、本別道の駅以外は乗車できません。

※道の駅以降の回り方は、奇数月は南回り、偶数月は北回りが優先になります。



健康管理センター 2022-2021-9

北回りコース

停留所番号	停留所名	発着時刻				
		1便	2便	大回り		5便
				3便	4便	
1	町国保病院発		9:08	11:40	13:50	15:20
2	子育て支援センター前	7:37	9:12	11:44	13:54	15:24
3	新町公園前	7:39	9:14	11:46	13:56	15:26
4	栄町通り	7:42	9:17	11:49	13:59	15:29
5	栄町児童館前	7:44	9:19	11:51	14:01	15:31
6	清流町山根宅前	7:47	9:22	11:54	14:04	15:34
7	北地区交流センター前	7:49	9:24	11:56	14:06	15:36
8	錦町会館前	7:53	9:28	12:00	14:10	15:40
9	山手町遠山宅前	7:56	9:31	12:03	14:13	15:43
10	本別道の駅	7:58	9:33	12:05	14:15	15:45
11	活性化センター	8:00	9:35	12:07	14:17	15:47
12	役場北口	8:02	9:37	12:09	14:19	15:49
13	南1丁目	8:05	9:40	12:12	14:22	15:52
14	南2丁目	8:06	9:41	12:13	14:23	15:53
15	義経橋	—	—	12:15	14:25	—
16	東町菅野宅前	—	—	12:18	14:28	—
17	東町小田宅前	—	—	12:19	14:29	—
18	ふれあい交流館	—	—	12:22	14:32	—
19	柏木町	—	—	12:24	14:34	—
20	みどり公園前	—	—	12:26	14:36	—
21	共栄集会場	—	—	12:31	14:41	—
22	開建除雪センター	—	—	12:33	14:43	—
23	南4多東組資材置場前	—	—	12:35	14:45	—
24	南4丁目 榎沢宅前	8:09	9:44	12:37	14:47	15:56
1	町国保病院着	8:13	9:48	12:41	14:51	16:00

南回りコース

停留所番号	停留所名	発着時刻				
		1便	2便	大回り		5便
				3便	4便	
1	町国保病院発		9:10	11:50	14:00	15:35
23	南4多東組資材置場前	7:40	9:15	11:55	14:05	15:40
22	開建除雪センター	7:42	9:17	11:57	14:07	15:42
21	共栄集会場	7:44	9:19	11:59	14:09	15:44
20	みどり公園前	7:49	9:24	12:04	14:14	15:49
19	柏木町	7:51	9:26	12:06	14:16	15:51
18	ふれあい交流館	7:53	9:28	12:08	14:18	15:53
16	東町菅野宅前	7:56	9:31	12:11	14:21	15:56
17	東町小田宅前	7:57	9:32	12:12	14:22	15:57
15	義経橋	7:59	9:34	12:14	14:24	15:59
13	南1丁目	8:01	9:36	12:16	14:26	16:01
14	南2丁目	8:02	9:37	12:17	14:27	16:02
12	役場北口	8:05	9:40	12:20	14:30	16:05
11	活性化センター	8:07	9:42	12:22	14:32	16:07
10	本別道の駅	8:09	9:44	12:24	14:34	16:09
9	山手町遠山宅前	—	—	12:26	14:36	—
8	錦町会館前	—	—	12:29	14:39	—
7	北地区交流センター前	—	—	12:33	14:43	—
6	清流町山根宅前	—	—	12:35	14:45	—
4	栄町通り	—	—	12:38	14:48	—
5	栄町児童館前	—	—	12:40	14:50	—
3	新町公園前	—	—	12:44	14:54	—
2	子育て支援センター前	—	—	12:46	14:56	—
1	町国保病院着	8:13	9:48	12:50	15:00	16:13

変更します(南・北回りコース共通)

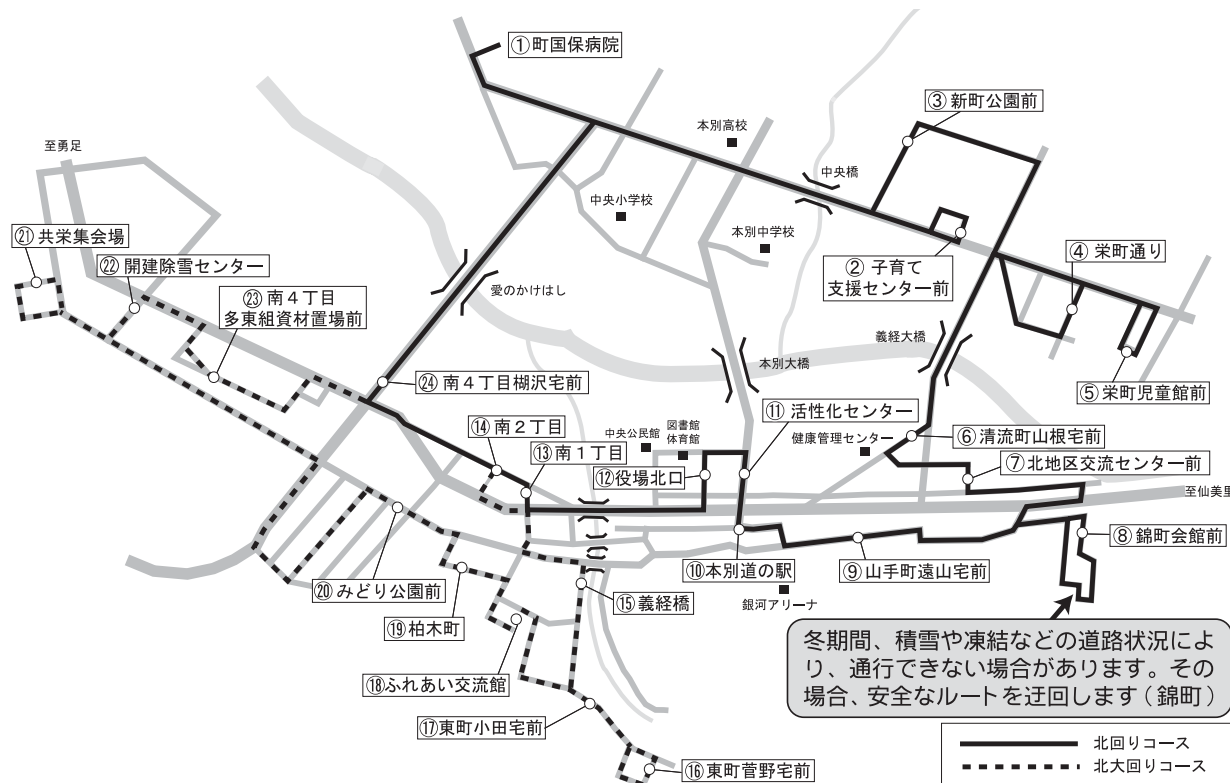
○町国保病院から市街地中心部を経由し、南回り、北回りで住宅地へ向かっていたルートを、買い物などの利便性を考慮し、町国保病院から南北それぞれの住宅地を経由し、市街地中心部へと向かうルートに変更します。

○南北を横断する『大回りコース』を新設します。大回りコースは、南回り・北回りコースの各3便、4便で運行します。南北の行き来ができるメリットがあります。

○新たな停留所として、「東町小田宅前」、「役場北口」の2か所が新設されます。

○停留所「旧NTT前」が、ほんべつ循環器内科クリニック様西側(仮設※)に移設されます。名称も「南1丁目」に変更されます。

※仮設停留所は、町道道路改良舗装工事終了後に移設(12月予定)します。詳しくは、町広報紙でお知らせします。



研修日程



8月7日(水)

12:30 中央公民館出発

8月8日(木)

10:00 仙台港着
11:40 南三陸町役場着
13:00 町内視察研修
17:00 民宿着



8月9日(金) 〈JL初級研修1日目〉

海での活動はいかだレースとバナナボート体験



8月10日(土) 〈JL初級研修2日目〉



8月11日(日) 〈JL初級研修3日目〉

11:00 志津川自然の家出発
松島町・仙台市内視察
18:30 仙台発(東北新幹線)
22:00 八戸港発



8月12日(月)

6:00 苫小牧港着
11:30 本別町着・帰着式



石井 春菜さん
(CN/ハナ) 本別高3年

南三陸町のみんなとともに活動でき、また何倍も絆が深まりました。



井上 詩都奈さん
(CN/ジュン) 本別高3年

南三陸との絆、JL活動の素晴らしさを感じられる良い経験になりました。

ともに学べた6日間

被災地の現状は想像していたものとは違いとても心が痛みましたが、子供たちには震災にも負けない強い絆がありました。目の前のことに一生懸命になって取り組み、泣き、怒り、そして笑い合い、成長していく子どもたちの姿から私も学ぶことがたくさんありました。

(図書館担当)

復興の歩みと両町の絆

一面は更地、復旧が進まない港、壊れた堤防、切り倒された木の切り株、山のごとく積まれたがれき。震災から2年半を経過してもなお、その爪跡がうかがえる南三陸町。何もなくなっている土地がある一方で、被害を免れた場所には、昔からずっとある家々が今もそのまま残っていることも印象的でした。

もちろん、震災直後の建物や車が重なり合うような状況に比べれば、かなりがれきの撤去は進んでいます。すでに震災から2年半も経っているという時間の長さを考えると、正直その歩みの遅さにとまどいを感じます。

さて、29回目のこの交流研修会では、はじめは緊張していた参加者たちも本別と南三陸町のジュニアリーダーの力のおかげで、笑顔あふれる感動的な研修会となったようです。うまくいかなくて泣いたり、くじけそうになったりした参加者もいましたが、次につながる大きな成果とすることができたでしょう。閉講式での「この交流は南三陸町にとって本別町じゃなきゃだめなんだ」と言ってくれた南三陸町教育委員会職員の言葉が心にしみました。一時は継続も危ぶまれたこのジュニアリーダー養成研修会でしたが、震災という大きな壁を乗り越え来年度は30周年を迎えます。次回は3月の北海道本別町で南三陸町のみなさんをお待ちしています！

(社会教育担当)

第29年次 本別・南三陸ふるさと交流研修会

2013年8月7日～8月12日



震災後2回目となる南三陸町でのジュニアリーダー(JL)研修会。町は震災で大きな被害を受けましたが、子供たちの笑顔とパワーは前回以上でした！また、今回も町内外から多くのOB・OGが協力してくれ、今までの絆の深さを感じました。この研修会に参加した中高生のみなさんは、宮城県教育委員会からジュニアリーダー初級資格の認定を受けます。



西村 明莉さん
(CN/あかり) 本別中2年

人見知りだった自分でしたが、初級研修で友達ができ少し成長できました。



佐藤 達実くん
(CN/ベータ) 本別中2年

研修会では多くの活動を通じて将来に役立つ知識を楽しく学べました。



佐藤 純さん
(CN/かつす) 仙美中2年

初級研修を受けて、いい経験ができてよかったです。



望月 祥さん
(CN/ケイ) 本別中2年

初級研修を受けて、南三陸の人と交流ができていい経験ができました。



CN=キャンブネーム



塚林 光ジヨナサンくん
(CN/ボリン) 本別中2年

初めは緊張していましたが楽しかったです。この体験は一生の思い出です。



久木田 夏海さん
(CN/なつ) 本別高1年

またこの研修会に参加することができて本当に良かったです。



布施 あかねさん
(CN/あつた) 仙美中3年

南三陸のJLたちとたくさん話して笑ってとても楽しい研修会でした。



久常 優花さん
(CN/ゆか) 勇足中1年

人前で話すのが苦手でしたが大きな声で挨拶などをして自信ができました。

第28回 チャリティー

樽生ビアー彩



飲んで！ 踊って！ 樽生ビアー彩！



第28回チャリティー樽生ビアー彩（本別町商工会青年部主催＝岡崎慶太郎）が7月27日、役場前駐車場で開催されました。会場には、ビール・チューハイなどのドリンクはもちろん、焼き鳥やからあげ、ソーセージや本別産黒豆コロッケなどの出店がずらりと並び、用意された約1,200の座席は午後7時ごろには満席に。特設ステージでは本高生やバンドグループによるライブなども行われ、仲間同士や家族連れが曲に合わせて踊り出すなど大きな盛り上がりを見せました。ビアー彩を締めくくる抽選会では、残念ながら雨が降り始め土砂降りの中で当選番号発表となってしまいました。十勝川温泉ペア宿泊券など30本の当選に、会場からは大きな歓声が上がりました。

(上) 会場を埋め尽くす来場者
(下) 曲に合わせてダンス！

「TPP交渉参加撤回要求」

本別集会



講演する中原准一教授

行政・農業・商工業者など14団体共催による、「TPP（環太平洋経済連携協定）交渉参加撤回要求」本別集会が7月23日、中央公民館で開かれ、同日、日本政府がマレーシアで開催されているTPP交渉合に初参加するのを受け行われたもので、会場には農業者や商工業者など約330人が詰め掛けました。

本別町の総意 TPP交渉断固反対

集会では、高橋正夫町長が、「この地域を守り、次の世代に受け継いでいくためにもTPP交渉参加には反対していかねばならない」とあいさつした後、「TPP参加で北海道（本別町）はどう変わるのか？」をテーマに、酪農学園大学中原准一名誉教授による講演が行われました。

中原教授は、TPPは北海道農業の根幹を揺るがすほか、医療や保険などさまざまな分野で一般市民にも大きな影響を及ぼすと考えられる。米国にとって都合のよい協定であると指摘。決意だけでは守れるものではなく、交渉参加撤回を要求するとともに、政治家の責任についても言及しなければならぬと述べました。

パネルディスカッションでは、中原教授がコーディネーターとなり、4人のパネリストが消費者、商工業者、農業者の立場から、TPP交渉参加による問題や不安、デメリットなどについて討論。続いて、JA本別町フレッシュミズ小笠原愛会長が読み上げた、本別町の総意としての決議文が採択され、最後はJA本別町田中敏行代表理事組合長の、TPP交渉参加反対のあいさつで締めくくられました。

パネリストとして参加した、JA本別町青年部長天池鉄二氏、JA本別町女性部長井出克子氏、本別町建設業協会二世会事務局岡田清信氏、本別消費者協会会長矢部志保子氏（右から）



パネリストとして参加した、JA本別町青年部長天池鉄二氏、JA本別町女性部長井出克子氏、本別町建設業協会二世会事務局岡田清信氏、本別消費者協会会長矢部志保子氏（右から）

第8回 本別ひまわり

3千坪迷路



満開のひまわりが約2万人を歓迎

本別の夏を彩る第8回本別ひまわり3千坪迷路（本別ひまわり愛好会主催＝背戸田利光代表）が8月10日から16日の7日間、美里別東中のひまわり牧場で開催され、日差しをいっぱい浴びたひまわりの花たちが、これまでで最も多い約2万人の来場者を出迎えました。

ひまわり畑につくられた迷路の総延長は約1.5キロ。迷路に挑戦した親子やカップルなどは、5つのチェックポイントを探しながらゴールを目指し、ゴール後には大きな笑顔と歓声を上げていました。また、トラクター幌馬車で迷路内を1周することもでき、のんびりと花を楽しむ人の姿も見られました。

会場内では、ゆでトウモロコシや牛の丸焼きを販売するお店が並び、来場者のお腹を満たしたほか、ポニー乗馬体験や、ビンゴゲーム大会など多彩なイベントが催され、道内外からの旅行者やお盆で帰省した家族連れなどが楽しい一日を過ごしました。



ポニー乗馬にドキドキ



見渡す限り満開のひまわり

復興と社会福祉に役立てて



会場で毎日開催されたビンゴゲーム大会のカードの売上金8万円が8月20日、復興と

社会福祉の充実を願い、宮城県南三陸町に義援金（6万円）として、本別町社会福祉協議会へ寄付金（2万円）として町に届けられました。

第35回 子ども

七夕まつり



平成25年度 防犯ポスター表彰式

平成25年度の防犯ポスター表彰式が8月4日、子ども七夕まつり開会式会場で行われました。最優秀作品は、ポスターとして印刷され、町内公共施設や事業所などに掲示されます。受賞者は次の通り。（敬称略）

最優秀賞

有 沢 玲 那（本別中1年）

本別町長賞

宮 野 由 梨（勇足中1年）

本別警察署長賞

篠 原 彩 加（仙美里中1年）

本別町生活安全推進協議会長賞

二 瓶 未央菜（勇足小5年）



（左から）篠原さん、有沢さん
宮野さん、二瓶さん

かわいらしい浴衣姿

会場内には、用意された柳の木に子供たちの願い事が書かれた多くの短冊が飾られたほか、おもちゃクジ、スマートフォンボール、射的などのゲームコーナー、焼きそばやフランクフルトなどを提供するバザーコーナーなど多彩な催しを用意され、大勢の子供たちでにぎわいました。子ども盆踊りでは、かわいい浴衣姿の保育所や幼稚園の園児などが、やぐらの周りに大きな輪を作り、笑顔いっぱいのかわいい踊りを披露。続いて、義経太鼓保存会牛若組が迫力ある太鼓の音を響かせ、最後は、約40発の花火が夏の夜空を彩りました。今年も、まつりの運営に本別高校テニス部・野球部員がボランティアで参加しました。

第35回子ども七夕まつり（実行委員会主催）が8月4日、役場前駐車場で開催され、訪れた多くの家族連れが夏のひとときを楽しみました。

Information

2013ほんべつ夏まつり

「仮装盆踊り大会」



2013ほんべつ夏まつり（実行委員会主催）「仮装盆踊り大会」が8月14日、役場前駐車場で開催され、家族連れなど多くの人出でにぎわいました。

趣向を凝らした衣装や祭りを盛り上げる

本別の夏の風物詩として定着した「仮装盆踊り大会」。前段に実施された、子どもの部には、幼児から小学生までの31人が参加。アニメキャラクターやナース、忍者、海賊に扮した子供たちが、かわいい踊りを披露し、来場者の目を引いていました。開会式終了後の一般の部には、町内外から7団体8個人が出演。見どころはやはり、趣向を凝らした衣装。提灯の明かりの中、威勢のいいおはやしに合わせた踊りで祭りを盛り上げ、北5丁目自治会「和！美人」が3年連続第1位に輝きました。

この他、会場内には、子供たちに大人気のふわふわドームや生ビール、クレープやかき氷などを販売する屋台が出店し来場者を迎えたほか、最後は、実行委員によるもちまきで、過ぎゆく夏のひとときを締めくくりました。一般の部、上位の結果は次の通りです。

【団体の部】

- 第1位 北5丁目和！美人（北5丁目）
- 第2位 アイルランドの花娘（浦幌町）
- 第3位 ハイヤ節（浦幌町）

【個人の部】

- 第1位 山西市子さん（上押帯）
- 第2位 斉藤紀子さん（新町）
- 第3位 上地敬子さん（向陽町）



子ども仮装盆踊り

フリー北海道

十勝の5市町で国際ラリー大会「フリー北海道」が開催されます。今年は、上押帯から美蘭別、活込までの町道と林道が複合する延長10・85kmのスペシャルステージ（SS）「本別林道コース」が設定され、最大800人収容の観戦ステージ（美蘭別）も用意されます。ト迫力のラリー走行を間近でご覧ください。

本別林道コース大会日程
9月29日（日）
開始予定時間
 1回目（SS12）午前7時49分
 2回目（SS16）午後2時25分

前売り観戦チケット販売中!!

前売り観戦チケットを、町民向けに販売します。価格は通常2000円のところ1200円になっています。
 ※中学生以下は無料（保護者同伴が必要）
 ※帯広、音更、足寄、陸別コースのチケットも取り扱っています
チケット販売所
 ・町観光協会事務局（本別公園義経の館内物産センター） ☎22-13306
 ・道の駅「ステラ★ほんべつ」 ☎22-15819



本別ラリーパークへGO

9月28日（土）正午 道の駅「ステラ★ほんべつ」
 本別ラリーパークでは、レプリカ車の展示やグッズなどの販売をします。皆さんのお越しをお待ちしています。
 ★午後5時30分からは、競技中のラリーカーによるファンサービスがあります。

問い合わせ
 町観光協会事務局（本別公園義経の館内物産センター） ☎22-13306

白糠町がめお知らせ 遊びにおいでよ...ストリート 第21回 カミングパラダイス

白糠町全体が盛り上がる一大イベント「カミングパラダイス」が、白糠南通り商店街（ハミングロード）を中心に開催されます。多数の露店が並び、白糠の特産品（海のもの、山のもの）販売やフリーマーケット、各種ステージイベント、子ども縁日、郷土芸能、ビンゴ大会、抽選会など楽しい内容が盛りだくさんです。ぜひご来場ください。



と き 9月14日（土）・15日（日）
と ころ ハミングロード（白糠南通り商店街）※白糠駅前通り
問 い 合 わ せ 白糠ふるさと振興協会・カミングパラダイス実行委員会（白糠町商工会内）
 ☎01547-2-2345

主なイベント	9/14 午後3時～午後9時	9/15 午前10時～午後3時
	フードコーナー・ちびっこ縁日・本別町物産販売コーナーなど（終日）/ストリートライブ（午後4時30分）/新企画！モガニの早食い・復活!! 白糠名産鍛高ラムネ早飲み大会（午後6時）/大ビンゴ大会（午後8時）	フードコーナー・ちびっこ縁日・本別町物産販売コーナー・スポーツ広場・水の遊び場など（終日）/野菜詰め放題（午前11時）/丸太切り競争（正午）/チケット抽選会（午後2時）

詐欺被害に 合わないために

7/25

銀河サロン運営委員会(三井誠子運営委員長)では、7月25日のサロン(集いの日)に合わせて、本別警察署員を招き詐欺被害を防ぐための勉強会を開きました。この日集まった約60人の参加者は、スタッフが用意した昼食を楽しんだあと、警察署員による寸劇を観て、詐欺の手口やもしものときの対処法を学びました。署員からの「自分は大丈夫!ではなく、知識を身につけて被害を未然に防ぐことが大切」との訴えに、参加者全員が最後まで熱心に聞き入っていました。



カラマツ資源の 可能性を探る

7/26

十勝管内に眠るカラマツ資源を有効活用し、地域活性化を図ることを目的とした、十勝EDS(エコロジー・ダイバーシティ・シナジー)カラマツ利活用行政連絡会市町村担当者説明会が7月26日、道の駅「ステラ★ほんべつ」で開かれました。説明会には、管内13町村の担当者など約30人が出席。木材に一定の熱を加え、加工しやすく素材改良するEDS技術のほか、雇用や森林資源保護などの効果、今後の可能性について話し合いました。



勇中生、 税の仕組み学ぶ

7/22

勇足中学校(上田禎子校長、24人)が7月22日、同校3年生を対象に町内の税理士内田勇介さんを招いた租税教室を実施しました。社会科の授業を活用したもので、内田さんは、身近で多くの税金が使われていることを分かり易く説明した後、もし税金がなかった場合の世界を描いたアニメを上映。最後に、税は国民が「豊かな生活」をするために必要なもので、国民の三大義務の一つ。みんなが納めるものと強調しました。生徒らは、真剣に話しに耳を傾け、税金がどのように使われ、どのように役立っているかの仕組みを学びました。



優勝目指して頑張る

7/22

十勝予選を勝ち抜き、北海道中学校体育大会の陸上、水泳、剣道競技に出場する本別中学校(山口弘康校長)の生徒が7月22日、教育委員会を訪れ、中野博文教育長に全道大会出場を報告しました。



全道大会の結果(敬称略)

【陸上競技】千代学(3年)男子走り幅跳び8位、真田知苑(3年)女子100m5位、同100mハードル4位

【剣道競技】男子団体ベスト6、男子個人野崎将秀ベスト8

【水泳競技】自己記録を更新するなど健闘しました

教育目標

力行 力いっぱい学ぶ生徒
方正 真面目に考え行動する生徒
錬磨 身も心も鍛える生徒

「本別学びの日」～4つの風の中で～
地域と共に歩み、地域の風が行き交う学校づくり

平成25年度入学式



45人新たな決意で

壮行会



希望に燃えて

体育祭



今年も大いなる感動を

参観日



仙美里中学校と合同授業

各学校の手作りページ

HELLO 本別中学校

生徒会入会式



緊張の瞬間

中体連大会



十勝制覇へ!

義経の会 リレーチーム



やっばバリバリ

吹奏楽コンクール



悲願の金賞獲得

今年度の『文化祭』は、9月29日(日)です。学校祭テーマ『Attack or Defend』のもと、生徒137人の力を結集して最高の舞台をつくりまします。ぜひ大勢のご来校を!

本別中学校では生徒の頑張る姿を家庭・地域に発信しています。

9月6日(金)地域参観日 授業参観・校内意見発表大会・校内英語暗唱大会

9月29日(日)文化祭 合唱コンクールにご期待あれ

10月3日(木)本中強歩 午前10時00分スタート 池田大森から勇足経由～本中まで

10月27日(日)吹奏楽定期演奏会 本別中体育館 午後3時30分開場 午後4時00分開演
どうぞみなさんご来校の上、生徒の発表をご覧ください。

戦争も核もない 未来を願い

8 5

8月5日、反戦・反核の願いを込め、広島の平和祈念公園から引継がれた「平和の火」を走りつなく、「反核平和の火リレー」が開催されました。参加した約20人のランナーは、平和の火を灯したトーチを掲げ、役場前広場から勇足小学校までの国道を走りながら、「戦争も核もない平和な社会の実現」を呼び掛けました。



高橋はるみ知事が来町

8 2

十勝北東部地域の町長と高橋はるみ北海道知事との意見交換会が8月2日、道の駅「ステラ★ほんべつ」で開かれました。高橋知事は、池田、豊頃、足寄、陸別、浦幌、本別の各町長らとともに、昼食を交えながら地域の現状や取り組み等について話し合った後、隣接するゲンキッチンに移動し、豆ではりきる母さんの会の豆腐作りを見学。黒豆をすりつぶす過程等を見学し、完成した豆腐を試食すると「おいしいですね。これからも頑張ってください」と笑顔を見せていました。



歌声とばちさばきを披露

8 10

第37回民謡三味線発表会（町文化協会主催）が8月10日、中央公民館大ホールで開催されました。町内で活動する民謡・三味線6団体23人が出演し、日ごろ練習した力強い歌声や、華麗なばちさばきを披露したほか、今回は舞踊の「勇足のぎく会」などが友情出演。豪快な歌と演奏に加え、華やかな踊りに会場に詰め掛けた約110人の来場者から大きな拍手が送られました。



マッサージに かわいい笑顔

8 5

家庭教育支援事業「なかよし」による、ベビーマッサージ&ママのためのオイルマッサージ講習会が8月5日、健康管理センターで開かれ、17組37人の親子が触れ合いのひとときを過ごしました。町内在住の内田ちさとさんを講師に迎え、ママたちはグレープシードオイルなどの天然植物油を使用し、赤ちゃんのおなかや足をやさしくマッサージ。赤ちゃんはママの表情を見ながらニコニコと笑顔を見せていました。このほか、ママのためのオイルマッサージ講習会では参加したママ同士で手や腕をマッサージし、リラックスした時間を過ごしました。



奉仕活動に汗

7 27

本別建設業協会二世会（佐藤貢会長）が7月27日、本別公園内を流れる本別川周辺の環境整備を行いました。奉仕活動の一環として行われたもので、参加した会員13人は草や流木、枝の収集作業に汗を流しました。



キレイマメ 販路拡大に向けて

7 26

十勝本別「キレイマメの会」（岡田清信代表）の今年度1回目となる会議が7月26日、役場で開かれました。会議には、キレイマメ商品を製造・販売する町内8団体と2協力団体、武蔵野美術大学基礎デザイン学科宮島慎吾教授らが出席。今年度の販売経過と今後の出店予定などが報告された後、同商品の販路開拓・拡大について活発な意見が交わされました。このほか、JA本別町が検討している本別産豆の小袋販売とブランド化についても話し合われ、キレイマメとの相乗効果を目的としたパッケージデザインなどで連携していくことを確認しました。



ドッジボールで熱戦

7 30

第54回本別町少年少女体育大会が7月30日、町体育館で開催されました。大会には、町内2小学校から5チーム44人が参加。ゲームは全チーム総当たりのリーグ戦で行われ、子供たちは父母らの声援を受けながら白熱した試合を繰り広げました。成績は次の通り。

- 1位＝勇足
- 2位＝勇足エンジェルス
- 3位＝本別中央小学校B



キャンプで交流

7 26・27

栄町・東児童館と北地区交流センター合同による児童館キャンプが7月26日、27日の2日間、美里別地区公民館を主会場に開催されました。参加した小学1年生から同6年生までの42人は、食事作りやレクリエーション、川遊びを通して交流を深め、夏休みの楽しい2日間を過ごしました。



みんなの健康

349



「認知症かな？」 と思ったり…」

「認知症＝物忘れ」と思っている人はいませんか？認知症は単なる物忘れとは違い、脳の細胞の働きが悪くなっておこる脳の病気で、例えば、日にちや時間がいまいになり、予定がわからなくなったりします。大事なものをしまったのを覚えていなくて、誰かにとられたと思ひ込むこともあります。その他にも症状は様々で、人それぞれ

ぞれですが、少し前のことを覚えていられなかったり、できていたことができなくなるので、日常生活に支障が出てきます。

認知症の症状を遅らせるためには、早めに病院で受診し、治療を受けることが大切です。また、不活発していると症状の進行が速くなります。活動、交流により脳細胞を刺激することで、進行を遅くすることができるといわれています。

本別町では、家族の様子が少ない、おかしいなと感じれば、本別町国民健康保険病院の物忘れ外来があります。また、活動・交流の機会

としては地域の集みや介護保険サービスその他に、自宅を訪問して見守りや交流をする「やすらぎ支援事業」や、通所型の「元気いきいき教室」なども行っています。

認知症は家族や周囲の人が先に気づくことが少なくありません。「心配だけど、このままでいいのだろうか？」と悩んでいる人は、まずは地域包括支援センターまでご相談ください。

地域包括支援センター
保健師 藤原友希

未来に輝く子どもたち

本別町の未来を担うかわいい星たちです。
お父さん、お母さんのたくさんの愛に包まれてすくすく元気に育つてね！

美里別東上
方川 洋峰 (中野峰くま)



※写真は本人に了解を得た上で掲載しています

勇足ジュニアパトロール隊が初仕事 8/12

勇足元町子ども会（石上晴康会長、15人）会員で結成された勇足ジュニアパトロール隊が8月12日、同自治会内の防犯パトロールを実施しました。同隊は、同子ども会により活発な活動を目指し、同自治会などが中心となり今年度発足した組織で、今回が初仕事。参加した子供たちは、揃いの腕章をつけ、5班に分かれ約110戸を訪問し、「寝る前には忘れずに戸締りを。不審な電話や人が来たらずきに警察に電話してください」と呼び掛けました。



アムニティ本別夏祭り 8/11

毎年恒例のアムニティ本別（長谷川賢理事長）夏祭りが8月11日、同施設駐車場で開催されました。このお祭りは、例年夜に行われていましたが、今年は入所者の体調を考慮し、昼間の暖かい時間帯に実施。同施設職員によるダンスや池田高校吹奏楽部によるダンシングプレイ（踊りながら演奏）披露などの余興が行われ、入所者とその家族約230人が楽しいひとときを過ごしました。



銀河宇宙ファンタジー

足寄町

2013 オンネット物語

神秘の湖オンネットへ過す、初秋のひととき。

□とき 9月29日(日)

午前9時30分～午後2時

□ところ オンネット 国設野営場ほか

□内容

- ☆自然ふれあい教室
- オンネットの散策路で森に親し

陸別町

フリー北海道

「陸別ステージ」開催

今年もフリーの国際格闘レース「フリー北海道」が十勝を舞台に9月27日から開催されます。陸別ステージは、下記の日程で行われますのでぜひ、ご観戦ください。

□とき 9月28日(土)

1回目 午前9時14分

2回目 午後1時9分

※時間は、先頭車両のスタート時刻です。先頭車両の通過から約1時間競技車両が走行します

□ところ イベント広場陸別サーキット (陸別町宇遠別)

□料金 ステージ券

前売り 2000円

(当日 2800円)

□問い合わせ

陸別フリーを成功させる会

(陸別町役場産業振興課内)

☎2712141 内線135

一足寄町・陸別町からー

む教室を開催します(申し込みは9月16日(月)まで受け付け)。

① 雌阿寒岳登山コース

② オンネット 湖岸遊歩道コース

③ 湯の滝遊歩道コース

☆あしよる観光協会出店コーナー

☆農産物の無料試食および特売コーナー

☆フォトコンテスト作品展示および受賞者表彰式

☆オンネットコンサート

□申込先・詳細 あしよる観光協会

☎2516131

ご寄付ありがとうございます

平成25年8月9日から8月19日

次の通りご寄付をいただきました。紙上をかりて厚くお礼申し上げます。(敬称略)

- ★本別町老人ホーム指定
すいか8玉 … 本別町中央自治会連合会 会長 三枝金作
タオル50本 … 本別町赤十字奉仕団 委員長 佐藤郁子
- ★本別町高齢者福祉振興基金指定
金1,000,000円 ……………… 匿名

- ★本別町指定
低圧LPガス発電機(900VA)1台
炊き出しステーション1基
…………… 北4丁目 北海道LPガス協会十勝支部本別分会
分会長 杉本 健
- 個性あるふるさとづくり寄付条例による寄付
- ★福祉でまちづくり推進事業
金10,000円 ……………… 東京都 吉田尚弘
金10,000円 ……………… 北5丁目
北5丁目和美人 代表 木南孝幸

本のある暮らし 150

ほんべつ学びの日 夢風事業
／障がい者週間記念事業

本のまち
夢づくり講演会

戸籍のまど

お誕生

7月後半から
8月前半の
届出分

石黒 優心くん 真一さん 7/18 向陽町

佐々木 心結ちゃん 慎さん 7/19 北4丁目

ご結婚

(金田 慎也さん 足寄町
本間 志穂さん 柳町)

(荒木 卓さん 南4丁目
佐藤 詩織さん 帯広市)

おくやみ

佐藤セツ子さん 73歳 7/17 南2丁目

尾澤 敦子さん 70歳 7/23 上本別

鈴木 文子さん 86歳 8/3 美里別西中

伊藤 アサさん 85歳 8/5 南4丁目

岡本 雄大さん 25歳 8/5 押 帯

白木 昭博さん 60歳 8/6 向陽町

村上行 男さん 87歳 8/6 美 栄

佐藤 正さん 87歳 8/8 負 籠 1

前田 由子さん 66歳 8/8 共 栄 1

阿部 圭一さん 51歳 8/10 拓 農

佐藤 繁治さん 95歳 8/13 向陽町

車椅子のエッセイスト 大石邦子さんが語る

とき 9月12日(木) 午後7時から

ところ 中央公民館大ホール

演題 「生きること 愛すること」

福島県から車椅子のエッセイストとして知られる大石邦子さんをお迎えして、講演会を開催します。

半身まひという苦難を越えて、いのちの大切さ、愛することのすばらしさ、生きることへの思いをつづり、伝え続けている大石さんの半生をぜひお聞きください。



主な著書

- 「この愛なくば」 講談社刊
- 歌集「冬の虹」 歴史春秋社
- 児童文庫「野口英世」 歴史春秋社
- 「この生命を凜と生きる」 講談社刊
- 「人は生きるために
生まれてきたのだから」 講談社刊 他

プロフィール

- 1942年 福島県会津本郷町（現会津美里町）に生まれる
- 1961年 福島県立会津女子高等学校卒業
- 1964年 バスの事故に遭い、半身まひの身となる
- 1967年 不治の宣告をうける
- 1976年 会津の自宅に戻り、車椅子生活を続けながら、講演、執筆、ラジオ・エッセイ等を日常として今日に至る

※中学生の皆さんには「出前授業」として、お話していただきます
9月13日(金) 午後2時20分／本別中学校体育館

お問い合わせ先
本別町図書館
(愛称：ぶつくる一丸)
本別町北2丁目 ☎・FAX 22-5112

わたしたちのまち

前月比
人口 7,968人(-29)
男 3,918人(-14)
女 4,050人(-15)
世帯数 3,812戸(-10)
〔7月末日住民基本台帳〕